

東京都立大学哲学会

第 47 回研究発表大会

来る 7 月 13 日に東京都立大学哲学会・第 47 回研究発表大会を開催いたします。対面とオンラインのハイブリッドでの大会となります。皆さまのご参加をお待ちしております。終了後、総会が開かれます。また今年は久しぶりに（簡単な）懇親の集いをもつ予定ですので、ぜひ大学に足を運んでください。

日時 7 月 13 日（土）13 時 30 分より

場所 東京都立大学南大沢キャンパス 1 号館 120 教室

https://www.tmu.ac.jp/extra/download.html?d=assets/files/download/barrier_free/minamiosawa_1_23.pdf

京王相模原線・南大沢駅より徒歩 6 分 南門から入って右側の 1 号館 1 階入り口の左の階段教室

*オンラインでも参加できます。招待 URL については「都哲大会案内」をご覧ください。

■ 第 47 回研究発表大会（13 時 30 分～）

開会のあいさつ

○ **研究発表 1**（13 時 35 分～14 時 20 分）

角田健太郎（東京都立大学）「シーケント計算の哲学的意義」

司会：山崎紗紀子（金沢大学）

○ **研究発表 2**（14 時 30 分～15 時 15 分）

浅利みなと（東京都立大学）「動物シグナルとは何か—メイナード・スミスのシグナル理論の検討—」

司会：杉本隆久（東京海洋大学）

○ **研究発表 3**（15 時 25 分～16 時 10 分）

吉田俊一郎（東京都立大学）「クインティリアヌス『弁論家の教育』における弁論の実演と感情表出」

司会者：小池登（東京都立大学）

閉会のあいさつ

東京都立大学哲学会事務局

192-0397 八王子市南大沢 1-1

東京都立大学人文社会学部人文学科哲学教室内

TEL 042-677-2068 / FAX 042-677-2073 / Email totetsu2020@yahoo.co.jp